

今この天神山城跡が脚光を浴びています。



多宝山

天神山城跡

だいろの湯

新潟市西蒲区石瀬・岩室

直江兼続の実弟
大国(小国)実頼が
城主を勤めた

天神山城

大国実頼 (おおくにさねより)

直江兼続の実弟。永禄5年(1562年)樋口兼豊の次男として坂戸城下に生まれる。幼名は与七。天正15年(1587年)上杉景勝の命で上洛する際、大国と改名した。上杉景勝の会津移封に伴い、南山城(鴨山城、福島県南会津)の城代に着任。その後、景勝の米沢転封に伴い、高畠城(山形県高畠町)の城代となる。慶長9年(1604年)兼続の命で京に赴いた西山庄左衛門(旧巻城主)らを切り、高野山(和歌山県)に逃れる。兼続亡き後出羽に戻り、元和8年(1622年)亡くなる。



天神山城跡(伊藤正一氏原図)

天神山の地形を巧みに利用した堅固な山城で、中世の城郭跡がほぼ完全な状態で残っている。

- ①空壕(主要防御障地)
- ②武者溜り
- ③袖曲輪
- ④ひょうたん池
- ⑤敵形阻害
- ⑥物見台
- ⑦腰郭
- ⑧土塁、石塁

だいろの湯の背後にある天神山は海抜234メートルあり、天神山城址は石瀬・岩室温泉の境に位置し、世の山城で小国氏が城主でした。城は地形を利用して、尾根づたいに空壕が配され、頂上に本丸跡があります。小国氏は鎌倉時代はじめ、小国保(旧小国町)の地頭になり、その後南朝方の武将として活躍し、戦国時代には上杉氏の台頭と共にその配下になりました。上杉謙信の死後の跡目争いの「御館の乱」では上杉景勝方につき、景勝方が勝利した後、景勝は家臣の樋口与七(直江兼続の弟)に小国家を継がせました。それが小国実頼です。知行高は上杉家中では、兄兼続に次ぐ大身で京都の聚楽第で豊臣秀吉に謁する際に、景勝の命により小国を大国と改め、従五位下但馬守に任じられました。秀吉の命により慶長3年(1598年)上杉景勝の会津移封に従って大国氏は会津に移り、天神山城は廃城になりました。

ゆかりの地です。

天地人

だいろの湯のある
新潟市西蒲区石瀬・岩室は
二〇〇九年NHK大河ドラマ



製作/多宝温泉だいろの湯



天神山城跡登り口
天神山城は、2009年NHK大河ドラマの主人公、直江兼統の美弟・与七（大國但馬守美頼）の居城でした。

天地人
 ゆかりの地 **石瀬・岩室**
 製作 / 多宝温泉だいろの湯

だいろの湯の周辺は史跡の宝庫です



種月寺
【国指定重要文化財】
南米謙宗が室町時代（文安三年）に開いた曹洞宗の名刹（越後四箇道場）



1号源泉使用
源泉名: 多宝温泉だいろの湯1号源泉
〈男女・50畳大庭園露天風呂〉



2号源泉使用
源泉名: 多宝温泉だいろの湯2号源泉
〈男女・内湯〉



3号源泉使用
源泉名: 多宝温泉だいろの湯3号源泉
〈男女・露天岩風呂・露天打たせ湯〉

天然温泉100%源泉掛け流し
3本の源泉で、みなさまをお迎えしております。

ご予約は **TEL.0256-82-1126**

〒953-0141 新潟市西蒲区石瀬3250番地 FAX.0256-82-1122

営業時間10:00~22:00・年中無休
www.daironoyu.com

